統一地方選挙 2023

地域ブロック別

マニフェスト
南河内

One Osaka!

大阪を前へ
維新は挑戦をやめない

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

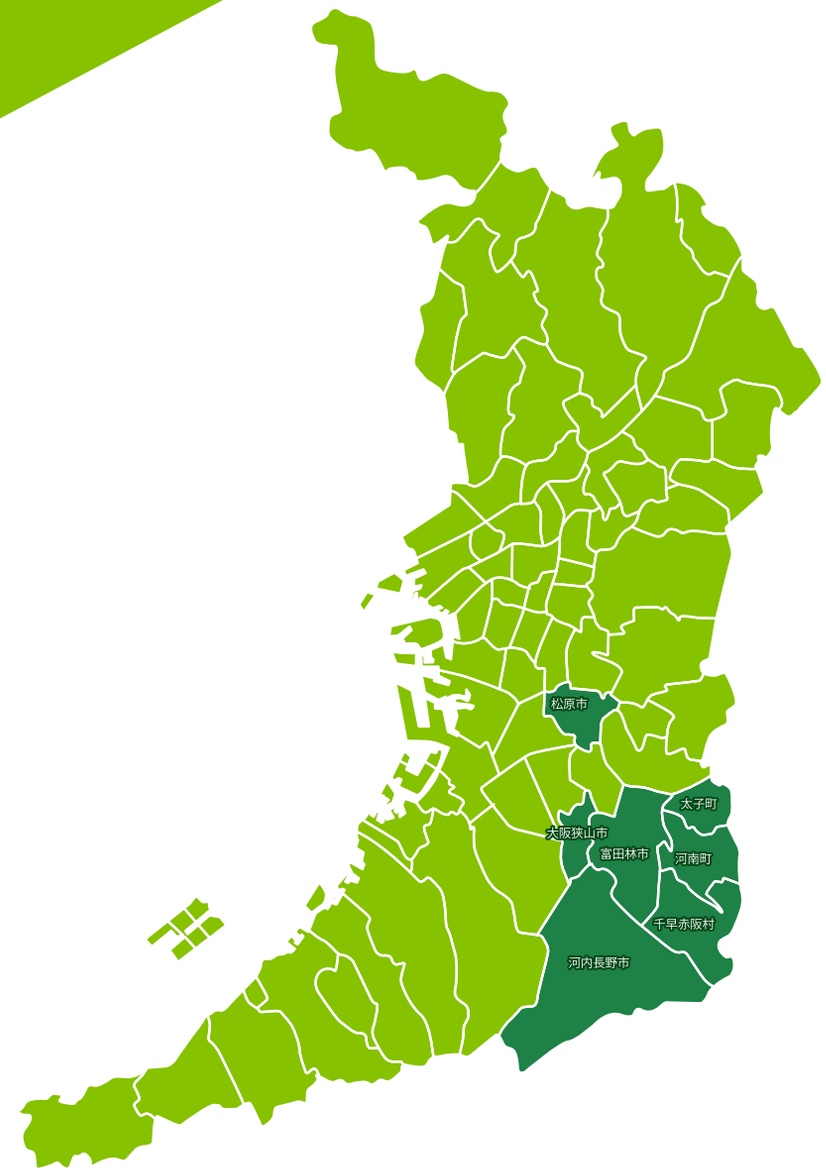
One Osaka!

統一地方選挙 2023

地域ブロック別

マニフェスト
南河内

松原市・大阪狭山市・富田林市・太子町・
千早赤阪村・河内長野市・河南町



統一地方選挙 2023

地域ブロック別
マニフェスト
南河内

8つの重点政策

1 身を切る改革

人口減少、少子高齢化、公共施設の老朽化対策等に伴う厳しい財政状況を鑑み、行財政改革を進める必要がある。そのため、政治家が自らの身分、待遇などを見直し、改革に対する覚悟を内外に示すべきだと考える。

- 議員定数削減
- 議員報酬削減

2 議会改革・役所改革の推進

議会基本条例、職員基本条例、教育基本条例の制定により、二元代表制の機能強化と、教育行政を含めた適確な行政運営、行政に対する住民の信頼を目指す必要がある。また、特別職の給与等の引き上げには断固反対する。
また、ICT化（ペーパーレス化やタブレット端末の導入等）だけでなく、議会DXに取り組み、市民に開かれた身近な議会を目指す必要がある。
加えて、有事の際に住民の生命・身体の安全を守るため、ミサイル等非常事態避難行動マニュアルの策定や避難場所の整備等を急ぐ必要がある。

- 議会基本条例・職員基本条例・教育基本条例の制定
- 人事院勧告の特別職への対応（プラス改定をしない）
- ミサイル等非常事態避難行動マニュアルの策定
- 議会の効率化による議会費の削減
- 議員報酬削減
- 広報・広聴機能の強化
- 若年層や移動困難者等の政治参加の推進

3 行財政改革の推進

厳しい財政状況の中、社会問題の複雑化や市民ニーズの多様化等に対応するため、中長期財政シミュレーションを行った上で、行財政改革等により計画的に財源を確保する必要がある。
また、自治体や市民等がデジタル技術も活用して、行政、地域、社会等を再デザインするDXに取り組み、持続可能な基礎自治体を目指す必要がある。

- 中長期財政シミュレーションを大阪府と実施し、中長期財政計画を策定する
- 計画的な公共施設の老朽化対策
- 人事評価制度の見直し、職員定数の適正化、歳出構造の抜本的改革
- 行政評価の改革、事業の再構築による行財政運営の生産性向上
- 自治体DXの推進

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

統一地方選挙 2023

地域ブロック別
マニフェスト
南河内

8つの重点政策

4 子育て・教育環境の充実

安心して子どもを産み、育てられる環境を整えるとともに、未来を担う子どもたちにより良い学習環境を提供する必要がある。特に、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保したり、１人ひとりの子どもたちに合わせた「個別最適化された学び」の提供は喫緊の課題である。

- 妊産婦への補助制度の拡充
- 保育所・学童保育の待機児童の解消
- 給食費の無償化
- 中学校給食の全員喫食化の実現
- 教職員の負担軽減による教育環境の充実
- 1人1台の学習者用端末を用いた学力向上施策の充実
- デジタル教科書の導入に向けた環境整備

5 福祉・介護・医療の充実

誰一人として取り残さない社会を目指すとともに、生涯住み続けたい基礎自治体を実現するための施策が必要である。福祉サービスを必要とする人が適切にサービスを利用し、地域で孤立することのないよう、地域住民による様々な支援のための基盤や体制などの仕組みづくりを進めていく。また、相談者が適切な支援やアドバイスを受けられるよう、相談窓口の一本化が必要だと考える。

- 地域包括ケアシステムの再構築(医療・介護・福祉・地域の連携強化)
- 高齢者が社会参加できる施策の展開
  高齢者の移動支援。免許返納後の支援体制の確立
- 農業福祉連携事業の推進
- 利用者が困らない相談体制の確立
  重層的支援体制の強化と総合窓口開設と利用時間の充実
- 新型コロナウィルス感染症に対応した予防介護事業への補助 (フレイル対策)
- 誰もが住みやすい南河内地域の確立
  (障がい者・LGBT ヤングケアラー)

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

統一地方選挙 2023

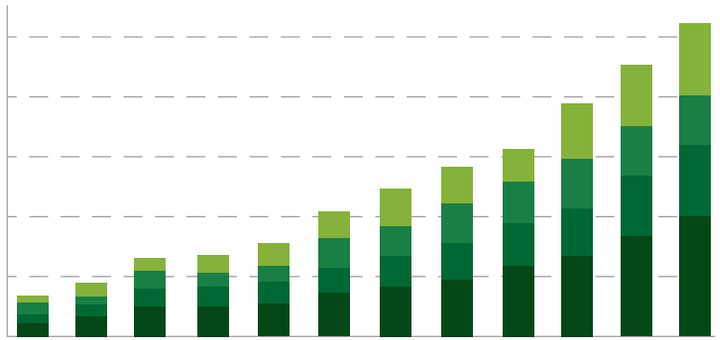
地域ブロック別
マニフェスト
南河内

8つの重点政策

6 産業振興施策の推進

南河内地域の農商工業の可能性を最大限に引き出すとともに、地域の持続的発展のためにwith コロナ・after コロナを見据えた産業振興施策が必要である。
特に、フルーツロード（広域農道）を活用した、フルーツネットワークでの地域活性化の推進は、南河内地域の農業等のポテンシャルを活かすためにも非常に重要である。
また、2025年に開催予定の大阪・関西万博に向けて、インバウンド等を南河内地域に呼び込むための施策が必要である。

- 農林業を活かした雇用と産業の創出
- 農商工業における新規参入事業者への支援の拡充、農林工業における若手の育成となり手不足の解消
- 用途地域の変更(規制緩和)による新たな商業地の開拓
- 地域限定通貨導入による域内経済の活性化
- 南河内地域の農産物のブランド化の推進
- フルーツロード（広域農道）を活用した、フルーツネットワークでの地域活性化の推進
- スマート農業への支援
- 大阪・関西万博を見据えたマイクロツーリズムの推進



大阪維新の会
おおさかいしんのかい

統一地方選挙 2023

地域ブロック別
マニフェスト
南河内

8つの重点政策

7 公民連携の推進

行政コストの削減と行政サービスの拡充を両立させるために、公民連携を進める必要がある。

- **公民連携ワンストップ窓口の設置**
- **成果連動型民間委託契約方式(PFS)の導入**
- **防災関連の公民連携事業を推進し、市民の安全を守る**

8 広域連携の推進

南河内地域では特に人口減少・少子高齢化が顕著に進み、税収の減少による慢性的な財政難、自治体間の財政力の格差、行政資源の不足等が予測される。
そこで、新たな自治体経営モデルを構築し、これからの時代に相応しい行政のあり方改革（スリムな行政・スリムな公共）を、これまでの市町村の枠にとらわれることなく強力に推し進める必要がある。

- **さまざまな事務の共通化・共同化のほか、持続的かつ安定的に住民サービスを提供していくための組織のあり方として、合併も選択肢に入れた議論を行っていく**
- **全国の事例の研究・分析を行い、南河内地域にふさわしい合併のあり方を模索する**
- **地域の未来予測なども活用し、議会や住民と課題を共有しながら、将来のあり方に関するオープンな議論を行っていく**

大阪維新の会
おおさかいしんのかい